

文教警察企業常任委員会資料

令和元年5月27日（月）

宮崎県警察本部

目 次

1 本部長挨拶 (執行部紹介)	資料 1
--------------------	------

2 報告

警務部長報告

○ 宮崎県警察の組織について	資料 2
○ 令和元年度歳出予算について	資料 3

資料 1

警 察 本 部 執 行 部 名 簿

令和元年度

番号	職 名	階 級	氏 名
1	警 察 本 部 長	警視長	郷 ^ご 治 ^{うじ} 知 ^{とも} 道 ^{みち}
2	警 務 部 長	警視正	大 ^{おお} 塚 ^{つか} 祥 ^{よし} 央 ^{ひさ}
3	警 務 部 参 事 官 兼 首 席 監 察 官	警視正	時 ^{とき} 任 ^{とう} 和 ^{かず} 博 ^{ひろ}
4	生 活 安 全 部 長	警視正	河 ^か 野 ^の 重 ^{しげ} 定 ^{ただ}
5	刑 事 部 長	警視正	廣 ^{ひろ} 澤 ^{さわ} 康 ^{こう} 介 ^{すけ}
6	交 通 部 長	警視正	谷 ^{たに} 口 ^{ぐち} 浩 ^{ひろ}
7	警 備 部 長	警視正	小 ^お 野 ^の 博 ^{ひろ}
8	警 務 部 参 事 官 兼 会 計 課 長	警 視	河 ^か 野 ^の 晃 ^{てる} 央 ^お
9	警 務 部 参 事 官 兼 警 務 課 長	警 視	福 ^{ふく} 永 ^{なが} 光 ^{みつ} 宏 ^{ひろ}
10	生 活 安 全 部 参 事 官 兼 生 活 安 全 企 画 課 長	警 視	鍋 ^{なべ} 倉 ^{くら} 幸 ^こ 次 ^{うじ}
11	総 務 課 長	警 視	上 ^{うえ} 平 ^{ひら} 賢 ^{けん} 一 ^{いち}
12	少 年 課 長	警 視	宮 ^{みや} 崎 ^{ざき} 俊 ^{とし} 昭 ^{あき}
13	生 活 環 境 課 長	警 視	井 ^い 上 ^{のうえ} 保 ^{やす} 志 ^し
14	交 通 規 制 課 長	警 視	日 ^ひ 高 ^{だか} 靖 ^{やす} 和 ^{かず}
15	運 転 免 許 課 長	警 視	日 ^ひ 高 ^{だか} 好 ^{よし} 章 ^{あき}

資料2

文教警察企業
常任委員会
資料

宮崎県警察の組織について

令和元年5月27日(月)

宮崎県警察本部

宮崎県公安委員会

宮崎県警察本部

警務部	総務課
	会計課
	施設整備課
	情報管理課
	警務課
	監察課
	教養課
生活安全部	厚生課
	生活安全企画課
	地域課
	通信指令課
	少年課
	生活環境課
	サイバー犯罪対策課
刑事部	特別機動警察隊
	刑事企画課
	捜査第一課
	捜査第二課
	組織犯罪対策課
	鑑識課
	科学捜査研究所
交通部	交通企画課
	交通指導課
	交通規制課
	運転免許課
	交通機動隊
	高速道路
	交通警察隊
警備部	警備第一課
	警備第二課
	外事課
機動隊	

警察学校

警察署

宮崎北警察署
宮崎南警察署
日南警察署
串間警察署
都城警察署
小林警察署
えびの警察署
高岡警察署
西都警察署
高鍋警察署
日向警察署
延岡警察署
高千穂警察署

交番 60

駐在所 107

警備派出所 1

検問所 2

組 織

警察本部	5部26課1所4隊1校
警察署	13署

条例定員

警察官	2, 034人
一般職員	321人
合計	2, 355人

※ 平成31年4月1日現在

文 教 警 察 企 業 常 任 委 員 会 資 料	令和元年度歳出予算について	令和元年5月27日（月） 宮 崎 県 警 察 本 部
---------------------------------	---------------	-----------------------------------

1 令和元年度歳出予算の概要

(単位：千円)

令和元年度当初予算			平成30年度当初予算			対 前 年 比		
人件費	物件費	計	人件費	物件費	計	人件費	物件費	計
20,411,753	6,637,934	27,049,687	20,188,115	6,525,255	26,713,370	+223,638 (+1.1%)	+112,679 (+1.7%)	+336,317 (+1.3%)

2 主な事業（**新**～新規事業）

- (1) **新** 航空隊運航体制強化事業 865万9千円
- (2) **新** 犯罪情報分析システム更新整備事業 244万2千円
- (3) **新** ヘリコプターテレビ受信設備整備事業 3,107万5千円
- (4) 交通安全施設整備事業費 11億8,115万3千円

事業名	航空隊運航体制強化事業	新・改・既	課名	警察本部
		国庫・ <u>県単</u>		

1 事業の目的

警察航空隊では、隊長以下操縦士 3 名、整備士 3 名体制により、遭難者の捜索救助及び捜査活動等様々な警察活動の支援を行っている。

現在、安全性確保のため、出動時操縦士 2 名体制で運航しているところであるが、今後、操縦士の高齢化等を踏まえ、計画的に航空隊の体制を確立していく必要があることから、現職警察官から選考を行い操縦士の育成を図ることを目的とする。

2 事業の概要

- (1) 予算額 8, 6 5 9 千円
- (2) 財 源 一般財源
- (3) 事業期間 令和元年度～令和 2 年度
- (4) 事業内容 警察用航空機操縦士の育成

3 事業の効果

後継操縦士を計画的に育成して、常時操縦士 2 名体制での運航を確立することにより、警察用航空機の安全運航の確保を図ることができる。

事業名	犯罪情報分析システム更新整備事業	新・改・既	課名	警察本部
		国庫 県単		
1 事業の目的 警察では、より高度で効率的な捜査を推進するため、聞き込み捜査等の従来の捜査の結果と犯罪情報分析システムによる科学的見地に基づくプロファイリングによる推定結果の双方から犯人像の推定等を行っている。 現システムは導入後7年以上が経過していることから、システムを更新して高度化を図り、犯罪捜査を積極的に支援することを目的とする。 2 事業の概要 (1) 予算額 2, 4 4 2 千円 (2) 財 源 一般財源 (3) 事業期間 令和元年度～令和6年度 (4) 事業内容 犯罪情報分析システムの更新整備 3 事業の効果 システムの高度化により、経路探索の機能向上、道路形状や建築物等の立地状況の更新を図り、犯人像の推定、犯行地の予測等の分析を迅速に行い、事件の早期解決に向けた支援を行うことができる。				

事業名	ヘリコプターテレビ受信設備整備事業	①新・改・既	課名	警察本部
		国庫・①県単		

1 事業の目的

ヘリコプターテレビ用の受信設備を整備し、広域性や緊急性の高い南海トラフ地震や霧島連山の火山災害など大規模災害発生リスクに対する警察力の強化を図り、本県防災対策の更なる強靱化の推進を目的とする。

2 事業の概要

- (1) 予算額 31,075千円
- (2) 財 源 緊急防災・減災事業債 : 31,000千円
一般財源 : 75千円
- (3) 事業期間 令和元年度～令和2年度
- (4) 事業内容 ヘリコプターテレビ受信設備の整備

3 事業の効果

受信設備の整備により、受信可能エリアの拡大、警察本部や県庁等へのデジタル映像の伝送、空港ライブカメラからの本部配信等大規模災害発生時における情報収集や捜索活動に高い効果が期待できる。

事業名	交通安全施設整備事業費	新・改・既	課名	警察本部
		国庫・県単		

1 事業の目的

交通事故が多発している道路や特に交通の安全を確保する必要がある道路において、総合的な計画の下に交通安全施設の整備を行うことにより、交通環境の改善、交通事故の防止を図り、併せて交通の円滑を図る。

2 事業の概要

(1) 予算額 1,181,153千円

(2) 財源 国庫補助金：304,337千円
県債：437,700千円
一般財源：439,116千円

(3) 事業期間 令和元年度

(4) 事業内容

ア 交通管制及び信号機改良等整備費
交通事故が多発している道路、歩行者の事故が多い道路などの指定された道路区間における交通管制センターや信号機の改良等の整備に係る経費
【国庫補助事業：423,116千円(内、補助金211,558千円)】

イ 信号機新設、道路標識及び道路標示等整備費
国庫補助対象区域以外の県内一円における信号機の新設、道路標識及び道路標示等の整備に係る経費
【県単独事業：471,703千円】

ウ 円滑化対策事業費
交通の円滑を図ることにより効果的に交通事故を防止することができる場所として指定された地区における信号機新設や道路標示等の整備に係る経費
【国庫補助事業：146,958千円(内、補助金73,479千円)】

エ コンクリート製信号機柱の鋼管柱化
【国庫補助事業：38,600千円(内、補助金19,300千円)】

オ その他
交通安全施設の災害対策強化事業費 【県単独事業：12,802千円】
信号機等のデザインポール共架整備費 【県単独事業：87,974千円】

3 事業効果

交通事故や交通量等の実態に即した計画的な交通安全施設を整備することで、交通事故の抑止と交通の円滑化を図り、県民の生命の保護と交通環境の向上を推進する。